



ATHENS 2004
オリンピック
競技大会
公式記念コイン
JOC CA-801

第1次販売

The Official Coins of The ATHENS 2004 Olympic Games

<報道用資料>

平成16年1月14日

ギリシャ国立造幣局 鑄造

アテネ2004オリンピック競技大会 公式記念コイン（第1次販売）

1月19日（月）より国内予約販売開始

泰星コイン株式会社（本社：東京／社長：岩村 徹）は、ギリシャ国立造幣局鑄造の『アテネ2004オリンピック競技大会公式記念コイン（第1次販売）』の日本国内での予約販売を全国の主要金融機関などを通じて1月19日（月）より開始いたします。

●21世紀最初の夏のオリンピックはオリンピック発祥の地ギリシャ／アテネ

いよいよ今年の8月に＜アテネ2004オリンピック競技大会＞が、オリンピック発祥の地ギリシャ／アテネで開催されます。2700年以上前にギリシャ／オリンピア地方で古代オリンピックが始まり、1896年にアテネで復活した近代オリンピック。今世紀最初の夏のオリンピックはその聖なる火の生まれる地に帰ってきました。

この歴史的な大会を記念すべく、ギリシャ国立造幣局は『アテネ2004オリンピック競技大会公式記念コイン』を発行します。

このコインプログラムは今回の第1次販売で金貨3種・銀貨6種、続いて大会が開催される本年8月に第2次販売＝最終販売として新たに金貨3種・銀貨6種を発売し、合わせて金貨6種・銀貨12種のプログラム構成となっています。

金貨・銀貨共通裏面には＜アテネ2004オリンピック競技大会＞の公式ロゴマークである《オリーブ枝の冠とオリンピックシンボル》がデザインされています。

今回発行される第1次販売は、100ユーロ金貨が《クノッソス宮殿》《オリンピア／クリプト》《第一回オリンピックスタジアム》の3種で各81,900円、これらの金貨3種セットが245,700円、また10ユーロ銀貨6種セット《ランニング》《円盤投げ》《槍投げ》《走り幅跳び》《リレー》《馬術》は50,400円（セット販売のみ）（いずれも税込）となっております。

●大会公式ロゴマークをデザインに採用

古代オリンピックで勝者に授けられたオリーブの冠。その純粋な栄誉のためだけに戦うオリンピック精神の象徴が今大会の公式ロゴマーク《オリーブ枝の冠とオリンピックシンボル》。このロゴマークを共通裏面のデザインに採用しました。

●オリンピックと文明の起源 ギリシャならではのデザイン

金貨3種類のデザインには《クノッソス宮殿》《オリンピア／クリプト》《第一回オリンピックスタジアム》と、古代ギリシャ、古代オリンピックのロマン溢れる建造物をデザインしました。また、銀貨6種には、それぞれの種目の現在と過去（現代と古代の競技者の姿）を重ねて表現。オリンピックのみならずヨーロッパ文明の起源ともいえるギリシャならではのデザインです。

●いつまでも変わらないオリンピック精神とともに永遠に残るコイン

100ユーロ金貨は品位99.9%の純金で、10ユーロ銀貨が92.5%となっており、鏡のように美しく磨いた鏡面仕上げ＝プルーフ加工で、ギリシャ国立造幣局の優れた技術と格調高いデザインで申し分のない仕上がりとなっています。

第1次販売

The Official Coins of The ATHENS 2004 Olympic Games

アテネ2004オリンピック競技大会 公式記念コイン（第1次販売） 発売概要

販売価格	A. 100ユーロ金貨<クノッソス宮殿>	81,900円 (販売限定800枚)
	B. 100ユーロ金貨<オリンピア／クリプト>	81,900円 (販売限定800枚)
	C. 100ユーロ金貨<第一回オリンピックスタジアム>	81,900円 (販売限定800枚)
	D. 100ユーロ金貨3種セット(A B C)	245,700円 (販売限定700セット)
	E. 10ユーロ銀貨6種セット(①②③④⑤⑥)	50,400円 (販売限定3000セット)

※いずれも税込み価格です。

※すべて特製ケースと発行証明書を添付します。

※銀貨はセット販売のみです。

規格及び発行限度数■

	100ユーロ金貨 (A B C)	1・1/2ユーロ銀貨 (①②③④⑤⑥)
品 位	99.9%	92.5%
重 量	10.0g	34.0g
直 径	25.0mm	40.0mm
状 態	プルーフ	プルーフ
発行限度数	各28,000枚	各68,000枚
対日限定数	各1,500枚	各3,000枚
デザイン	クノッソス宮殿・オリンピア／クリプト 第一回オリンピックスタジアム	ランニング・円盤投げ・槍投げ 走り幅跳び・リレー・馬術

※プルーフとは表面を鏡のように美しく磨いた特別仕上げです。

発売開始日 ■ 平成16年1月19日（月）全国一斉発売開始

鑄 造 ■ ギリシャ国立造幣局 発 行 ■ ギリシャ国立銀行

輸 入 元 ■ 泰星コイン株式会社

発売スケジュール■

(第1次販売) 2004年1月	金貨3種／銀貨 6種
(第2次販売) 2004年8月	金貨3種／銀貨 6種
計	金貨6種／銀貨 12種

『アテネ2004オリンピック競技大会公式記念コイン』の売上げの一部は、(財)日本オリンピック委員会を通じて、日本選手派遣・強化またはオリンピックムーブメント推進の一助として役立てられます。

本件に関するお問合せ先



「アテネ2004オリンピック競技大会公式記念コイン」事務局（泰星コイン内）

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-9-4 西野金陵ビル4階

TEL 03 (3297) 8228 担当／本田・馬場・庄司・砂川

FAX 03 (3297) 8227 E-mail: secretariat@taiseicoins.com

第1次販売

The Official Coins of The ATHENS 2004 Olympic Games

アテネ2004オリンピック競技大会公式記念コイン デザインと解説-1

金貨・銀貨共通裏面



金貨・銀貨共通の裏面には、アテネ2004年オリンピック競技大会の公式ロゴマーク《オリーブの冠とオリンピックシンボル》を中央に大きく描きました。その外周を、ユーロ地域コインの象徴である12の星が囲み、さらにギリシャ国立造幣局の象徴「忍冬（にんどう）唐草」と額面（金貨100ユーロ、銀貨10ユーロ）を刻みました。



※大会公式ロゴマーク

古代オリンピックにおいて、勝者には聖なるオリーブの枝を編んだ冠を授け、その純粋なる栄誉を讃えました。

そのオリーブの冠が、アテネ2004年オリンピック競技大会の公式ロゴマークとして甦りました。



ATHENS 2004

表面

金 貨



A.クノッソス宮殿

ヨーロッパ最古の文明であるミノス文明（紀元前2600年頃～紀元前1100年頃）の最も輝かしい建造物、エーゲ海でも最も大きな島クレタ島を代表する遺跡、それがクノッソス宮殿です。最初の宮殿は紀元前1900年頃に建てられ、さまざまな神話や伝説とともに語り継がれてきました。迷宮（ラビリントス）にたとえられる入り組んだ宮殿跡の壁画や出土品は、島に栄えた偉大な文明を今に伝えています。



B.オリンピア／クリプト

ゼウス神に捧げられた古代オリンピック発祥の地オリンピア。古代オリンピック競技大会は、他の祭をともなうゼウスの神事で、最初は神々と英雄との戦いであったと言われています。コインに刻まれているのは、スタディオン（競技場）への入口。英雄達はこの通路を通り抜け、3万人もの観客が声援を送る競技場へと登場したのです。かつては屋根で覆われていたと考えられ、それが「クリプト＝隠れ場所」の名の由来と言われています。



C.第一回オリンピックスタジアム

1896年、古代オリンピックの再現として近代オリンピックがアテネで復活。コインには第一回オリンピック大会が開催されたアルテオス丘の「パナティナイコ・スタジアム」を刻みました。白くまばゆい大理石の座席や、古代競技場を模した馬蹄形のトラックが魅力的です。アテネ2004オリンピック競技大会では、アーチェリーの競技が行われ、さらにマラソンのゴールとなる予定です。

第1次販売

The Official Coins of The ATHENS 2004
Olympic Games

アテネ2004オリンピック競技大会公式記念コイン
デザインと解説-2

銀貨



① ランニング

前景には、スタートを切った瞬間のランナーの姿を、後景には古代のランナーの姿が描かれています。古代オリンピックでは、約200メートルの短距離走が行われていました。



② 円盤投げ

前景には近代の円盤投げ競技者が今まさに円盤を投げようと半回転した姿勢で、後景は古代競技者が頭上高く円盤を持ち上げている動作が描かれています。



③ 槍投げ

前景には助走する槍投げの近代競技者と、後景には5世紀の出土品などに描かれている槍投げの準備動作に入っている古代競技者が描かれています。



④ 走り幅跳び

前景の近代競技者は地面を蹴って空中にいる、まさに跳躍の瞬間を、後景の古代競技者は前5世紀の黒色飾りの上に見られるように跳躍開始の瞬間が描かれています。



⑤ リレー

前景には、走っている3人の近代競技者がリレーのバトンを渡そうとしている瞬間が、後景には、3人の古代競技者がドリコスと呼ばれた全長約3800メートルの長距離走を行う姿が描かれています。



⑥ 馬術

前景は、近代馬術の障害物を跳んでいるところ、後景には古代における騎馬者の勇姿が奮い立つ馬と共に描かれています。



第1次販売

The Official Coins of The ATHENS 2004
Olympic Games

アテネ2004オリンピック競技大会
大会組織委員会 会長ごあいさつ

親愛なる皆様へ

2004年、オリンピックは、古代オリンピック発祥の地でありまた近代オリンピック復活の地でもあるアテネに戻ってきます。世界中の国々のアスリートがアテネに集い神聖な競技を繰り広げ、スポーツを通じて歴史・文化そして平和をオリンピック精神に融合させることでしょう。私たちは人間的でユニークな大会運営を目指し、世界中にオリンピックの素晴らしさを改めて感じていただきたいと願っています。

21世紀最初の夏のオリンピック、聖なる地アテネに帰ってきたこのオリンピックを後世に伝えるために、ギリシャ国立造幣局が特別の記念コインを鋳造しました。

私たちはこのコインの発行を心から喜び、このコインがオリンピック精神の重要性とアテネ大会のビジョンを世界中に知らしめるとともに、世界が祝福するスポーツとオリンピック精神のかけがえのない記録として役立つと確信を持っています。

アテネ2004オリンピック競技大会
大会組織委員会 会長

ジアナ・アンジェロポーラス・ダスカラキ
Gianna Angelopoulos - Daskalaki



第1次販売

The Official Coins of The ATHENS 2004 Olympic Games

参考

アテネ2004オリンピック競技大会

『若者にスポーツを通じて活力を』クーベルタン男爵（フランス）の提唱により開始した近代オリンピック。1896年に第1回大会がギリシャ／アテネで開催されてから100余年の歳月を経て、今年第28回大会が再びアテネで開催されます。

古代オリンピックを再現し、4年に1度世界から最高レベルのスポーツ選手が集い、技を競い、友好を深める。そこには世界の平和を願うクーベルタンの強い理念が込められています。

古代オリンピックは、紀元前776年から紀元後392年までの千年以上もの間、4年に1度、古代ギリシャのオリンピア地方においてその主神ゼウスへの奉納としてスポーツ競技が行われていましたが、オリンピックが行われる前後3ヶ月間は『聖なる休戦』としていかなる戦争も休止されました。

この純粋なオリンピック精神が宿る地ギリシャに、今年、規模も内容も大きく成長したオリンピックが再び帰ってきます。陸上のマラソンでは、その名の由来となった古戦場マラトンをスタートし、第1回アテネオリンピックの会場となった競技場＜パナティナイコ・スタジアム＞にゴールするコースを予定しており、古代ギリシャ、古代オリンピックの香り溢れる大会となりそうです。

■大会概要

大会名：アテネ2004オリンピック競技大会

開催日：2004年8月13日（金）～29日（日）

開催地：ギリシャ／アテネ（アテネを中心とする35会場）

主 催：第28回オリンピック競技大会組織委員会

競技数：28競技（301種目）

■聖火リレー

今大会の聖火リレーは、2004年春に古代オリンピック発祥の地オリンピアを出発する予定です。

今回のリレーでは世界5大陸、26カ国31都市を経由する計画で、南米大陸とアフリカ大陸では初めて聖火リレーが行われます。シドニーデザインに引き続き東京にもやって来ます。

ギリシャ国立造幣局

ギリシャ国立造幣局は、現在の場所で稼動してから40年を数えます。

伝統重んじながらコイン鑄造の歴史を刻むと共に、優れた収集家用コインセットを鑄造してきました。たとえば、1980～82年に汎ヨーロッパ競技のため3枚ずつの金貨と銀貨を鑄造、1993年にギリシャ民主政治2500年を祝うため、1枚ずつの金貨と銀貨を鑄造した上、1996年には、他の4カ国の造幣局（カナダ、オーストラリア、フランス、オーストリア）と協同で近代オリンピックの復活100周年を記念する1枚の金貨と2枚の銀貨を鑄造しました。

また、ギリシャは紀元前687年にはエウ（イジーナ）において最初のコインを鑄造しており、世界のコインの歴史の中においても貴重な歴史と伝統を受け継いでいます。